



2025年3月期第1四半期 決算補足説明資料

2024年8月7日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

株式会社 昭和真空

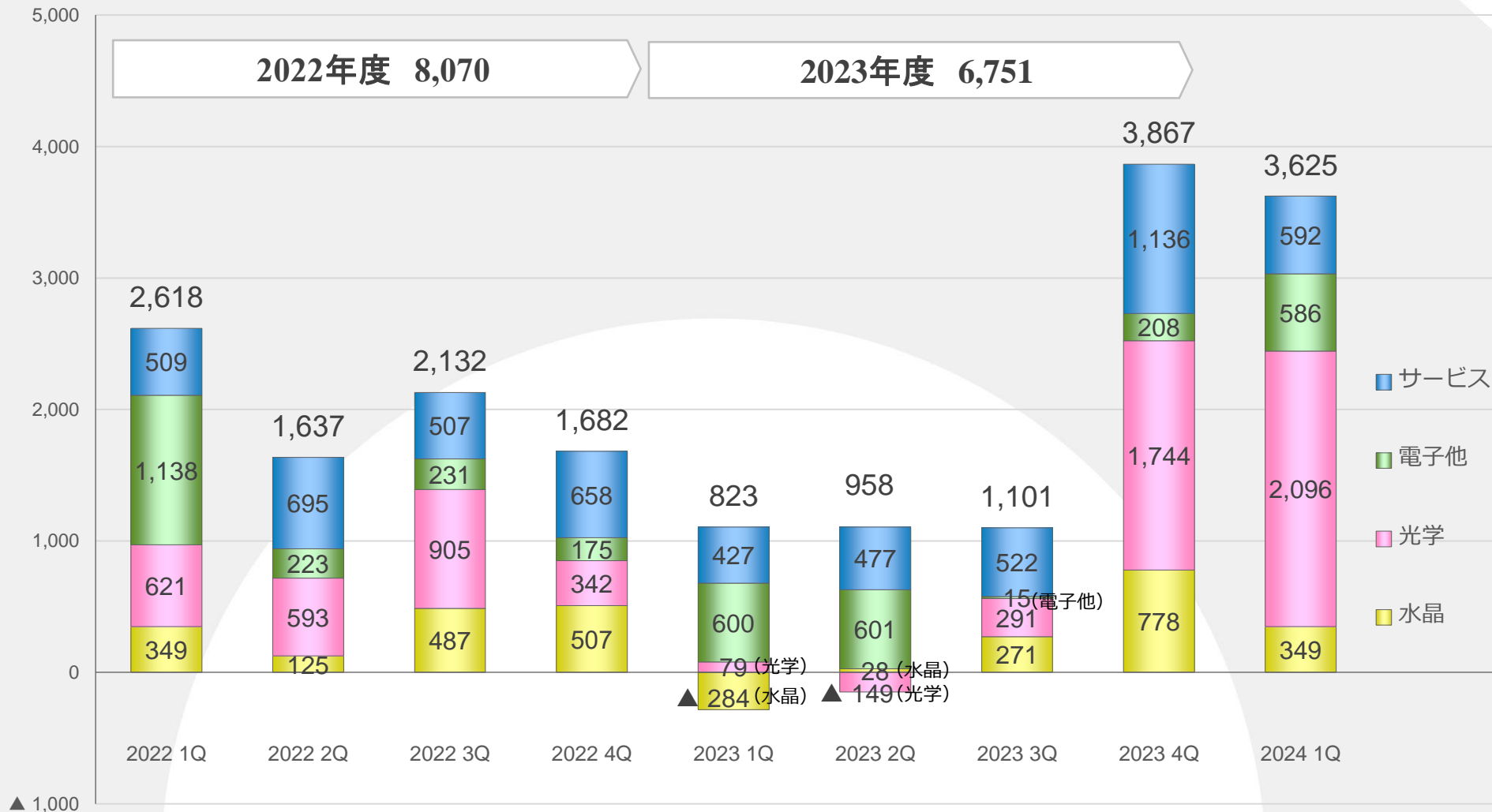
証券コード：6384

東証スタンダード市場

(百万円)	2023年度		2024年度			
	1 Q 実績		1 Q 実績		対前年同期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	823	—	3,625	—	2,801	340.3%
売上高	889	100.0%	852	100.0%	▲37	▲4.2%
営業利益	▲177	▲19.9%	▲101	▲11.9%	75	—
経常利益	▲162	▲18.2%	▲112	▲13.2%	49	—
当期純利益	▲117	▲13.2%	▲95	▲11.2%	22	—

受注高業界別推移 (四半期、連結)

(単位：百万円)

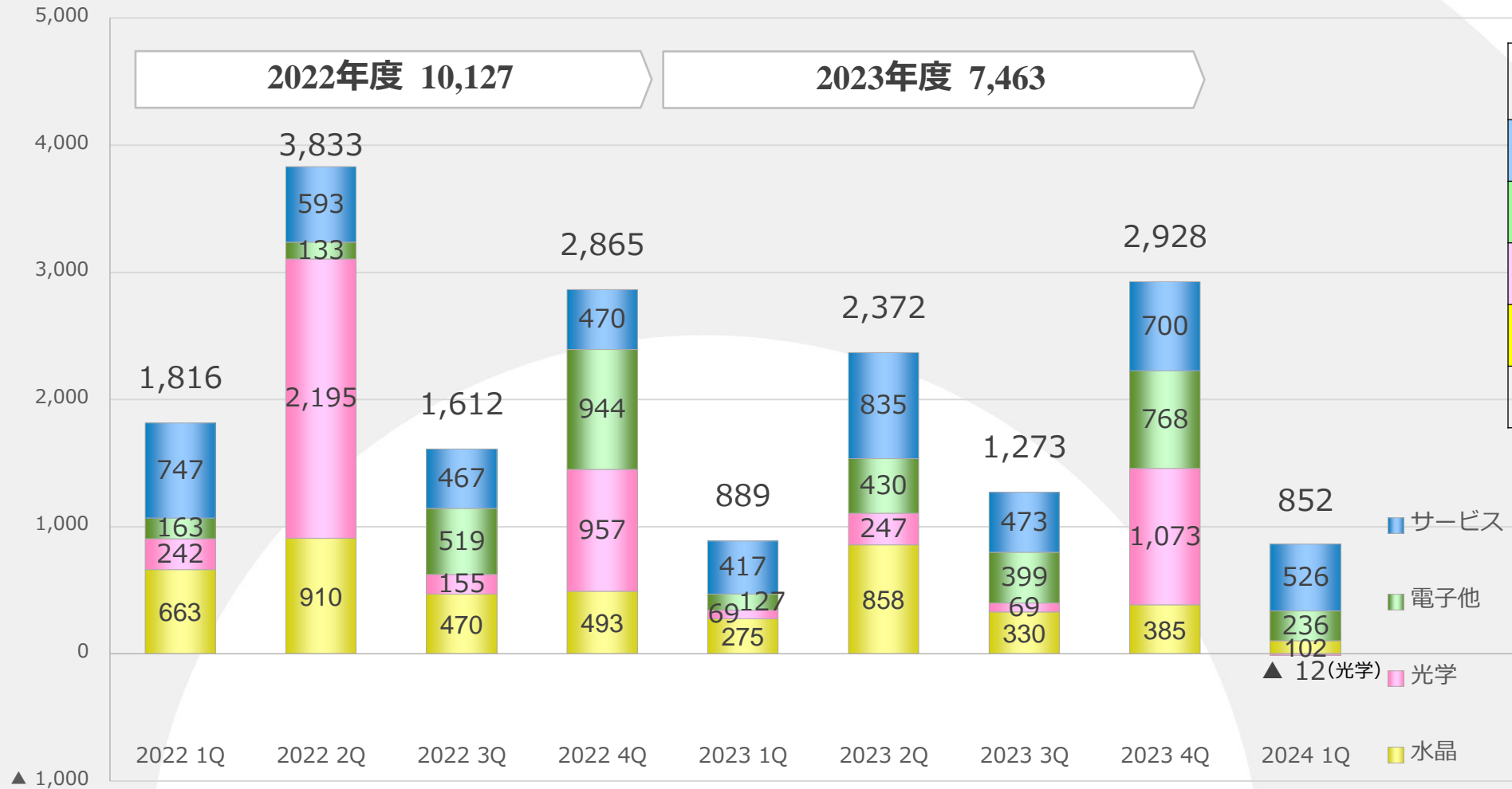


内訳	前年同期	2024 1Q
サービス	427	592
電子他	600	586
光学	79	2,096
水晶	▲284	349
計	823	3,625

2023年度の1Qに水晶業界、2Qに光学業界で受注済装置大幅仕様変更による受注額減額等あり

売上高業界別推移 (四半期、連結)

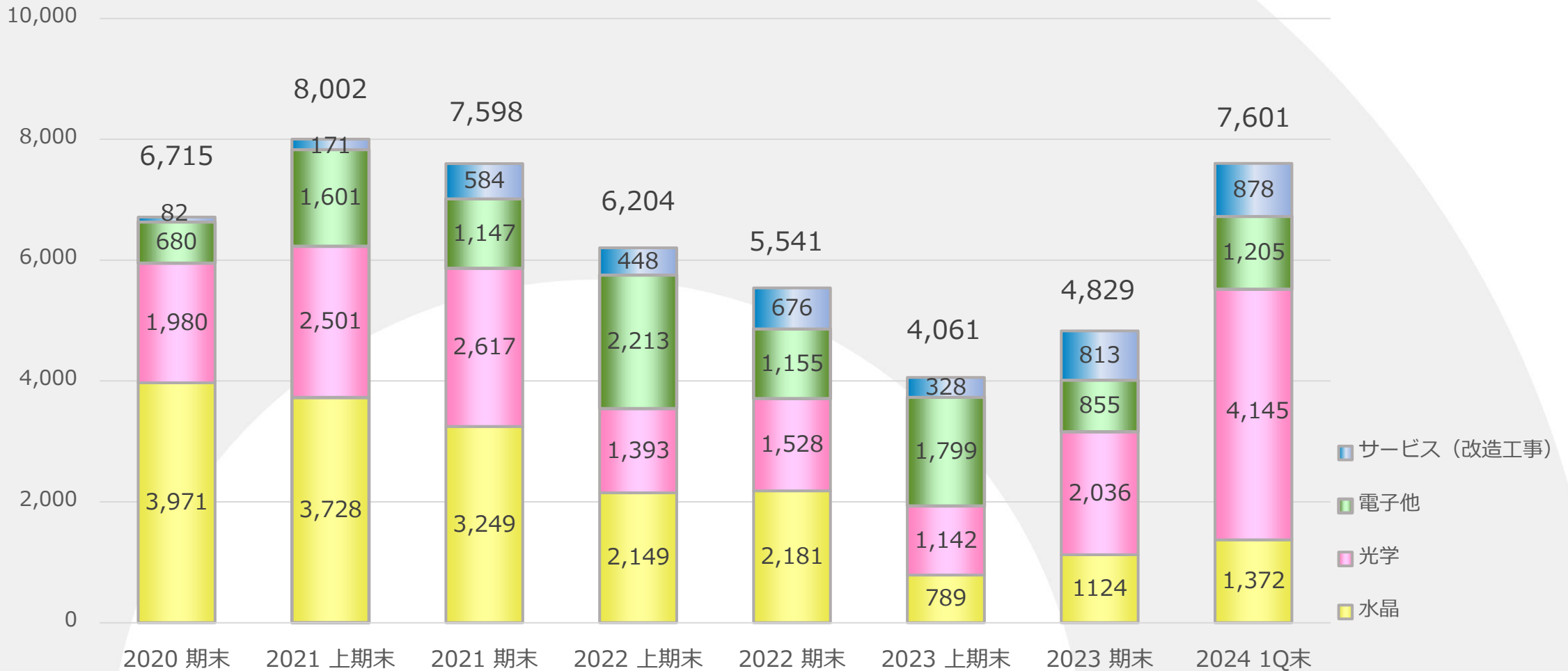
(単位：百万円)



内訳	前年同期	2024 1Q
サービス	417	526
電子他	127	236
光学	69	▲12
水晶	275	102
計	889	852

2024年度1Q光学業界の売上高がマイナスになっている理由は、海外子会社との内部取引に関する連結調整による。

(単位：百万円)



1. デバイスメーカーの設備稼働率は回復基調にあるものの設備投資姿勢は全体的には低調な中で以下の受注を獲得
 - ① 水晶業界は、量産用装置に加え、製造工程変化（個片→ウェハ）及び高周波化に対応した平坦化加工装置（プロトタイプ）を国内外メーカーより受注
 - ② 光学業界は、前期第4四半期に続きスマートフォンカメラレンズ向けの大口受注を獲得。また、車載カメラレンズ向け受注を海外メーカーより獲得
 - ③ 電子その他業界は、高周波化対応SAWデバイス向け装置をはじめ、産業機器用部品関係、光半導体関係、衛星用部品関係、サーミスタ、半導体部品への耐プラズマ膜用途の装置を受注
2. 顧客事情（設備導入準備遅延、装置仕様変更）等により一部案件の売上計上が第2四半期以降に繰延
3. 新規営業先を含めたデバイスメーカー要請に基づくサンプル成膜・依頼実験への対応を継続
4. 今年度市場投入予定装置の量産仕様確立に向けた開発継続

業績の見通し及び今後の展望

(百万円)			上期 予想	下期 予想	通期 予想
	1Q 実績	2Q (差額)			
受注高	3,625	1,983	5,608	3,581	9,189
売上高	852	2,477	3,329	5,776	9,105
営業利益	▲101	14	▲87	456	369
経常利益	▲112	42	▲70	481	411
当期純利益	▲95	22	▲73	337	264

※上期および通期予想は前回発表（2024年5月10日）から変更はありません。

期初に計画した左記項目を
2Q以降も着実に実施する

1. 受注・生産量の確保

① 新規開発装置による受注獲得

- 前年度市場投入装置（水晶分野：当社未対応工程向け、光学分野：生産性大幅向上）拡販
- 新規開発装置の市場投入

② アルバックグループとの連携強化

2. 次期戦略装置の開発推進

① 顧客との共同開発

② 依頼実験対応力強化

3. コスト競争力の強化

① 徹底したコストダウンによる低コスト体質への転換

- 作業標準化・組立基準統一による品質安定、工数削減
- コンポーネントや部品置換え、受注予測に基づくロット購入による資材コスト削減

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 **昭和真空**
SHOWA SHINKU CO., LTD.